

令和元年度事業報告書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

特定非営利活動法人 練馬断酒会

1.事業の成果

本年度も下記「具体的活動の状況」欄に記載したとおりの活動を行い、「定款」に定めた事業目的の達成と当会の地域における基盤強化を目指した。年度末近くにはコロナウィルスの感染が社会問題化しはじめ、当会も3月末の例会中止等の影響を受けることになったが、年度全般ではほぼ計画どおりの成果を挙げることができた。

特筆事項としては、開発が予定より遅延していた当会の「ホームページ」が年度末に完成したことである。その構成と内容の充実度は同種のものに比して格段に優れたものであると自負している。また、機関紙「こぶし」についても編集の見直しを行い、内容の一新を図った。

2. 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費) 509 千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従業者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
定期的な断酒例会懇談会等の実施	断酒継続のための体験談を主とするミーティング	毎月7回 年間82回開催 (コロナウィルス等の影響により2回実施できず)	練馬区役所 男女共同参画センターえーる 練馬区民産業プラザ 北町地域集会所	5名/回 延 410名	会員、家族 一般参加者 他地域断酒会員 医療関係者 ほか	1,808名	143
機関誌発行 広報活動	会報「こぶし」の発行。配布	750部/月 年12回発行	練馬区民産業プラザ	作業5名 X12=60名	(配布先) 会員、行政医療関係 友好団体、区民希望者	毎月680 ~730名	136
	ホームページの運営管理	毎月1回更新		4名X12=48名	会員、関係者、区民	区民全般	62
	窓口の設置、情報提供の充実に取り組む	適宜実施		3名X12=36名	一般区民 随時対応		
酒害(アルコール健康問題等)相談事業	アルコール依存者、アルコール問題に悩む区民未加入者への相談、サポートを各例会場で定例化。	随時 例会、懇談会時に実施	各会場ほか	6名X12=72名	一般区民、 随時対応		25
	健康フェスティバルへ参加	10月20日	豊島園	20名	一般区民	293名	
研修会	断酒生活の理解と継続、啓蒙のために実施する。						107
	新生研修会(東京断酒新生会主催)	随時企画、実施	都内各地		会員、家族	20名	
	ホームページ運営技術習得研修会	7月~3月適宜実施	区民産業プラザ他	7名	会員、家族	40名	
	高尾山新年例会	1月2日	高尾山	10名	含む各断酒会	95名	
	新春特別研修	1月中旬	男女共同参画センター	5名	会員、家族	35名	
関係団体との連携、交流	東京断酒新生会本部例会	毎月1回	亀戸カメリアホール	毎回2名	会員、家族	150名	36
	社会福祉協議会募金運動協力	10月、12月	練馬駅他駅頭	延10名	区民、会員		
	練馬区との情報交換の推進	通年	練馬区役所他	担当者2名	区民、会員		
	各地域断酒会例会、懇談会	ほぼ毎日	都内各会場		会員、家族随時		
	全日本断酒連盟全国大会	10月20日	京都市(京都大会)		会員、家族有志	15名	
	埼玉県断酒新生会50周年記念大会	5月26日	戸田市(埼玉大会)		会員、家族	20名	
	横浜断酒新生会結成50周年記念大会	7月14日	横浜市(横浜大会)		会員、家族	15名	
	第51回関東ブロック(東京)大会	8月4日	練馬区(東京大会)		会員、家族	40名	
	医療機関メッセージ依頼対応	随時	対応医療機関 (成増厚生病院)	2名	例会、相談会出席		

(2)その他の事業

該当なし

